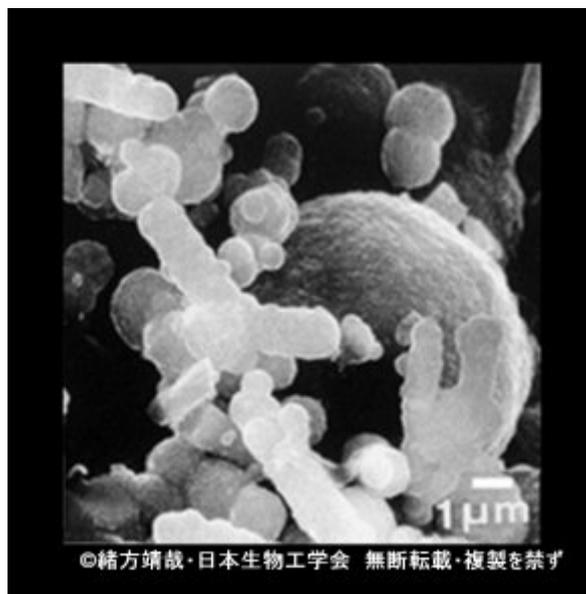


[🖱️ クリックして拡大](#)



この写真は、シリカという鉱物を蓄積させる微生物の顕微鏡写真です。自然界で見られる「シリカの鉱物化現象」を詳しく調べるために、地熱発電所の熱水配管（水温80～90℃）に銅板のテストピース（5cm×10cm）を沈め、シリカスケールがどのように形成されるか観察が行われました。その結果、短期間で多量のシリカスケールが銅板の上に形成されました（書籍P.130の写真参照）。そして、このシリカスケール中には多数の細菌が観察されたのです（左：光学顕微鏡写真、右：電子顕微鏡写真）。

左の写真では、シリカ沈殿物に付着した桿菌（棒状の細菌）がはっきり認められます。また、右の写真では、桿菌に加えて、小さい球形の球菌も認められます。中央の大きな球体はシリカがポリマーになったもので、シリカボールと呼ばれています。

▶ [「イラスト・写真館」目次に戻る](#)